2021 年度事業報告書 (第 10 期)

第10期 2021年8月1日から2022年7月31日まで

特定非営利活動法人フェアスタートサポート

1 事業の成果

感染対策に留意しながら支援活動を継続することができた。全国へ支援を展開する為の新規事業も順調に進行しつつあり、基盤となるWEBサイトの完成やリリース、全国の施設への広報など遠隔でありながら積極的な活動を実施することができた。拠点である神奈川県では地域密着型の就労支援のモデル化を進めつつ、貸し出しによる適性検査の実施や動画作成にも取り組んだ。

2 事業内容

- (1) 特定非営利活動に係る事業
 - ① 児童養護施設、自立援助ホーム入所児童を中心とする社会的養護のもとで生活をする児 童等へのキャリア教育事業

ア 社会的養護や定時制高校等に在籍する児童への就職相談

・内 容 社会的養護のもとで暮らす児童や定時制高校等に通う生徒の就職の相談業務を通じ、就労体験や会社見学などの必要なステップへとつなげた。また、職業適性検査や興味検査を提供し、一人ひとりの興味や適性を考慮した就労支援を実施した。その他、施設内などでキャリアについての講座も提供。

適性検査は施設訪問、事務所来所、郵送による貸し出しとオンライン 通話等によるフィードバックを取り入れた非対面式、の3通りの実施 方法によって実施。

- ・日 時 通年
- ・場 所 関東圏を中心とした児童養護施設等
- 従事者人員 4人
- ・受益対象者 社会的養護や夜間定時制高校等の児童、生徒、教職員、里親等
- · 実績 50 件
- · 支出額 3,064,163 円

イ 会社見学、就労体験のコーディネート

- ・内 容 社会的養護のもとで暮らす児童や定時制高校等に通う生徒の会社見学 や就労体験を受け入れてくれる企業情報を提供し、企業での見学体験 をコーディネートした。
- ・日 時 通年
- 従事者人員 3人
- ・受益対象者 社会的養護や定時制高校等の児童、生徒、教職員、里親等
- · 実績 56 件
- ・支出額 1,021,387円

ウ 神奈川県内の児童養護施設6か所におけるサポーター企業事業

・内 容 県内 6 施設と千葉県 1 施設と広島市内の児童養護施設、自立援助ホーム、里親家庭を対象に、各施設の近隣企業でサポーター企業を募った。

企業を施設に紹介し双方の交流を促進した。サポーター企業と施設と の交流会や個別での見学体験のコーディネートを実施した。

<対象施設>

■神奈川県

旭児童ホーム

川和児童ホーム

川崎愛児園

相模原南児童ホーム

聖園子供の家

白山愛児園

恩寵園 (千葉県)

広島市内の児童養護施設、自立援助ホーム、里親家庭

• 日 時 通年

・場 所 各施設、各協力企業、ZOOMによるオンライン

・従事者人員 4人

・受益対象者 対象施設の入所児童、施設職員、企業関係者 等

・実績 施設と企業の交流会 4回 職員11人、企業18社参加

会社見学、就労体験 28件 職員25名、児童若者38名参加

・支出額 4,151,727円

エ キャリア教育講座事業

・内 容 児童養護施設等に入所する児童を対象とした1日開催の単発教室を東京都の児童養護施設にて開催。また、株式会社リクルートとの協働で関東圏の施設にキャリアセミナー(WORK FIT プログラム)を提供した。

・日 時 ◆プログラミング教室

2021年11月7日15:00~17:00 至誠学園(東京都)

◆WORK FIT プログラム

2021年9月17日19:00~20:00 子供の町(埼玉県)

2021年12月13日19:00~20:00 房総双葉学園(千葉県)

2022年6月28日19:00~20:00 子供の町(埼玉県)

・場 所 プログラミング教室 至誠学園 (東京都)

実績 参加者 27 人

・従事者人員 3人

· 支出額 200,000 円

オ 群馬、茨城、静岡県における地域の児童養護施設と企業のコーディネート

・内 容 群馬、茨城、静岡県内の児童養護施設と地域の企業の顔の見える関係性 の構築を目的に、企業情報誌の発行配布と、協力企業での見学体験をコーディネートした。

· 日 時 通年、2021年8月仕事図鑑発行(静岡県)

・場 所 各児童養護施設、各企業、地域の市民活動センター

・従事者人員 4人

・受益対象者 群馬、茨城、静岡の児童養護施設入所児童と地域の企業

・実績 静岡県での仕事図鑑(県内企業情報誌)発行 400 部

会社見学 4 件、就労体験 17 件

· 支出額 803,666 円

カ 情報誌「エール」の発行

・内 容 社会的養護等で育った後に社会人として自立した 20 代の若者、3~40 代の方のインタビュー等を集めた冊子「エール」を刊行し全国の児童 養護施設等に無料送付を行った。

・日 時 2022年1月に11号発行

・場 所 全国の児童養護施設、自立援助ホームへ郵送

従事者人員 3人

・受益対象者 全国の社会的養護等の若者

· 支出額 538,896 円

キ 企業情報サイト「18 スタート」と「フェアスタートパートナー」の運営

・内 容 社会的養護のもとで暮らす児童等の会社見学や就労体験の受け入れ先 企業を全国規模で開拓し、WEB サイトを通じて全国の児童養護施設へ 情報を配信した。「フェアスタートパートナー」は 2021 年 12 月に新し くリリースした。

・日 時 通年

・従事者人員 5人

・受益対象者 全国の社会的養護等の若者、施設職員等

・実績 掲載企業 120 社、会社見学就労体験 32 件、利用施設 32 か所

・支出額 6,182,911 円

ク キャリア教育動画の作成事業

・内 容 感染症の拡大を受け、会社見学や就労体験へ出向く事が難しい時期でも 施設内でキャリア教育ができるよう、施設から就職した先輩に自身の仕 事内容や職場を紹介してもらう動画を作成し、東京神奈川の児童養護施 設へ配布した。

・日 時 通年

・従事者人員 団体スタッフ4人、プロボノ7人

・受益対象者 神奈川県、東京都の児童養護施設入所児童

・実績 作成動画7本・支出額 2,558,487円

② 児童養護施設、自立援助ホーム退所者等の社会的養護の下を巣立った若者等の就職後のアフターフォロー事業

・内 容 社会的養護や定時制高校等から巣立った若者へ個別面談や、電話やメッセージ等による相談窓口を提供し、就職後の若者の就労が持続する 為の悩み相談やサポートを行った。

・日 時 依頼に応じて通年で随時

・受益対象者 社会的養護等のもとで育った若手社会人

・従事者人員 3人・実績 40人

·支出額 1,021,389 円

事業費総合計 19,542,626